

巻 頭 言

全国の薬学教育課程は、文部科学省から提示された「薬学教育モデル・コアカリキュラム 平成25年度改訂版」http://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/08091815.htm (以下、改訂コアカリ) に基づいて実施されています。改訂コアカリでは、6年卒業時に必要とされる「薬剤師として求められる基本的な資質」として、以下のような「10の資質」が提示されました：①薬剤師としての心構え、②患者・生活者本位の視点、③コミュニケーション能力、④チーム医療への参画、⑤基礎的な科学力、⑥薬物療法における実践的能力、⑦地域の保健・医療における実践的能力、⑧研究能力、⑨自己研鑽、⑩教育能力。一方、本学薬学部「ディプロマポリシー」(卒業の認定に関する方針) で掲げた「7つの資質・能力：①プロフェッショナリズム、②コミュニケーション能力、③患者中心のチーム医療、④専門的实践能力、⑤社会的貢献、⑥薬学研究と自己研鑽、⑦アイデンティティ」は、改訂コアカリに先駆けて本学独自に策定したもので、「10の資質」を包含した内容です。ここに挙げた「7つの資質・能力」を卒業時には身につけていられるようカリキュラムを構築しています（カリキュラムポリシーを参照）。学生の皆さんは「7つの資質・能力」を卒業時まで十分に身につけることを目標に学修に励んでください。

本学の大きな特色である臨床教育、チーム医療教育プログラムは、毎年内容を充実発展させています。臨床での学びの機会は1年次から6年次まで設けられており、5年次の実務実習では患者担当制の臨床参加型実習クリニカルクラークシップを実施しています。5年次の「病院実習2」では本学の附属病院において、1病棟4週間で3病棟を回り、各病棟で患者を担当しながらチーム医療に参画して実践力を培います。また、精神科での臨床実習（昭和大学附属烏山病院での「精神医療実習」）を全員必修で行っているのは全国で本学だけです。地域医療に関しても、本学独自の在宅チーム医療教育を体系的かつ段階的に実施しています。病院でも地域でも発揮できるチーム医療の実践力を身につけて下さい。

本学薬学部は薬学教育改革に積極的に取り組み、「至誠一貫」の精神のもと、医・歯・保健医療学部と密接な連携を取りながら、医療の担い手として社会に貢献できる薬剤師を育成する特色あるカリキュラムを実行しています。本学のカリキュラムと環境を大いに活用して主体的に自己研鑽に励み、昭和大学の薬学部生として医療に貢献する能力を身につけてください。この一年間の皆さんの成長を心から期待しています。

令和4年4月

薬学部長 中 村 明 弘